

地域と共に進める発達支援

仙台市発達障害者支援地域協議会作業部会(中間報告)

1. 委員の構成

氏 名			所属・立場(役職)
1	部会長	佐々木健太郎★	尚絅学院大学 総合人間科学系 教育部門 准教授
2	副部会長	西田 有吾	仙台市自閉症児者相談センター 主任相談員
3		大友 まゆみ★	学校法人聖和学園 聖和幼稚園 園長
4		岡崎 愛	NPO法人 アスイク フリースペースユニットリーダー
5		加藤 緑	ウェルビー株式会社 ハビー仙台教室 教室長
6		川嶋 賢治	元 株式会社LITALICOライフ事業部コンサルティング部 社会福祉士
7		佐藤 智美★	社会福祉法人なのはな会 仙台市なかよし学園・仙台市 あおぞらホーム 施設長
8		佐藤 陽子★	仙台市鶴谷小学校 校長
9		柴崎 由美子	NPO法人 エイブル・アート・ジャパン 代表理事
10		田中 由香★	保護者
11		米倉 尚美★	社会福祉法人みずきの郷 理事長

※★は協議会員兼務 2

2. 取組みの経過

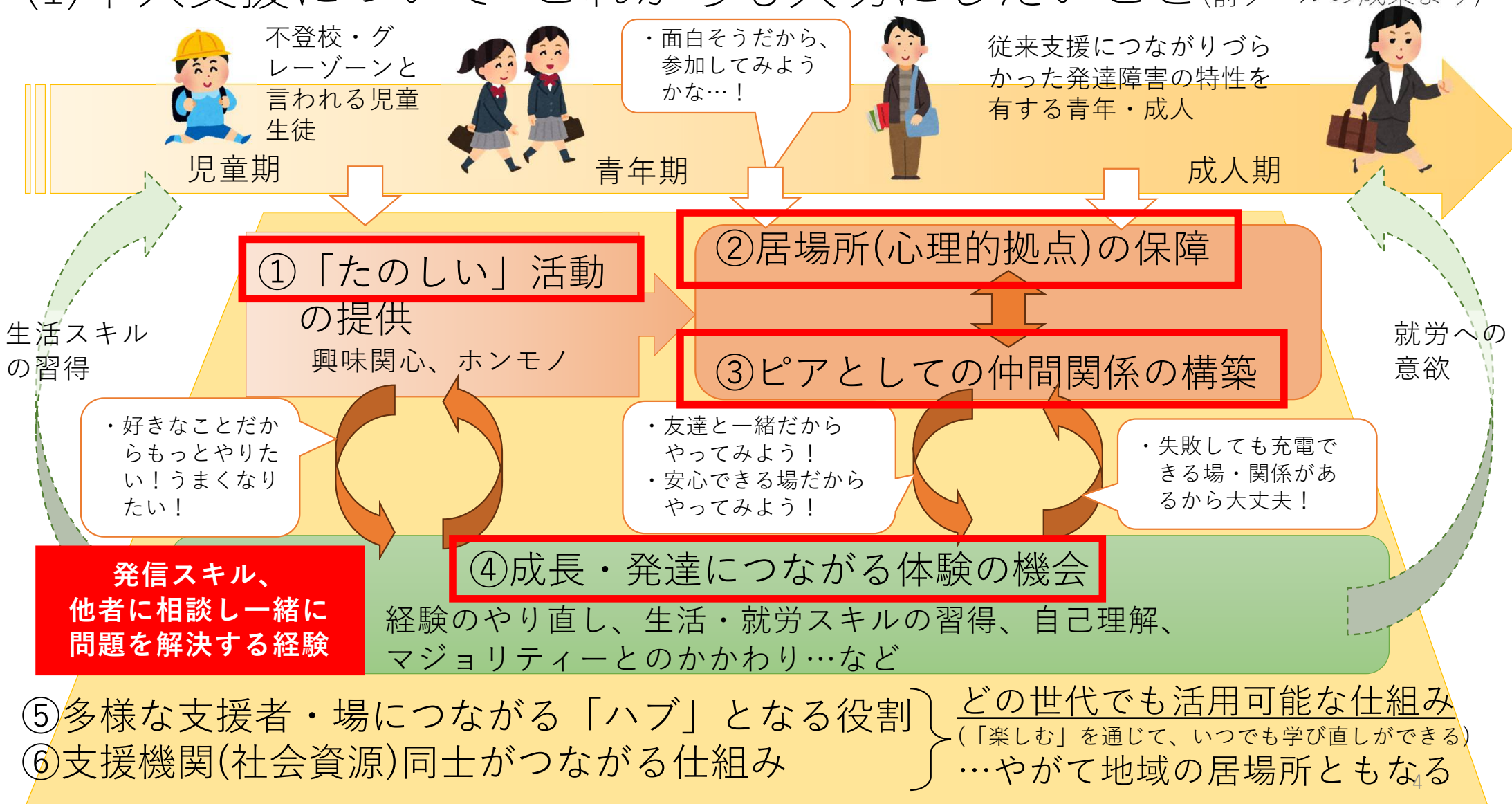
第1回(2025/02/03)

- 将来を見据えて本人支援・保護者支援で大切にすることは何かについて、全ライフステージの視点から、3年をかけて議論を進めることを確認。
- 各委員がそれぞれの現場で大切にしていること、現状や課題を共有。

第2回 (2025/07/01)

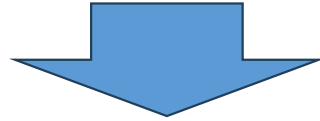
- 将来を見据えた支援の在り方について、「時代とともに変えていくこと」、「これからも大切にしていきたいこと」の2つの観点から「本人支援」と「保護者支援」それぞれについて議論。

(1)本人支援について これからも大切にしたいこと (前クールの成果より)



現在生じている課題

- 自己理解のための実体験や生活体験の不足。
 - 体験が乏しいと「好き」「嫌い」がわかりにくくなり、働く動機や目的なども持ちにくくなる。
- サービスが手厚くなった一方、地域とのつながりが薄くなっている。
- ICTがこどもたちにとって必須のツールとなっているものの、誰が、どのように教えるかが不明確。



これから求められる支援

- 自己理解、自己決定につながる実体験の保障。
- 幼児期から「楽しむこと」、「好き」を育む支援。
- メディアリテラシー習得のための支援。
- 障害の有無に関わらず一緒に活動できる地域の場の設定。
- 学齢期から本人主体で支援を整理する役割。

(2)保護者支援について

これからも大切にしていきたいこと

- 保護者の「気持ち」や「願い」を支える支援
 - 保護者の課題に合わせた支援。
- 保護者が葛藤や気持ちを出し合える場、ピアなつながり
 - 悩みながらもこどもと向き合い歩んできた先輩保護者との出会い(従来は、親子通園施設やPTA活動等を通じて保護者同士が出会う機会、時間があつた)。
- 保護者とこどもの信頼関係の構築
 - こどもの「好き」を保護者も一緒に行って楽しむことや興味を持つことの大切さ(サービスが少なかった分、親子で過ごす時間が十分にあつた)。

社会の変化と、それに伴い生じている課題

共働きの一般化

- こどもと向き合う時間の減少
- 親同士がつながる機会の減少 (PTA活動の縮小／不参加)
- ゆるやかな親同士のつながりのニーズ

情報量の増大

- 情報の取捨選択が困難
- 必要な情報が届いていない
- 情報過多による子育ての失敗への不安

サービスの拡充

- こどもと向き合う時間の減少(子どもと遊べない)
- 本人にとって本当に必要な支援が何かを見極めることの困難

- かかわりを通じてこどもの成長を実感し、親も成長する機会が失われてしまう。
- こども本人が成長する機会を失ってしまう。
- 青年期から成人期への円滑な移行(親離れ)にも影響が生じる可能性がある。

これから求められる支援

- 子育て支援(保護者の試行錯誤の伴走的なサポート)。
- 情報だけでなく、本人の立場で、将来を見据えて今必要な事を保護者と一緒に考える支援。
- ICTを含めた、こどもの「好き」に保護者が寄り添うための支援。
- 保護者同士がつながる機会を提供し、かつ、自由に参加できる柔軟なコミュニティ。

今後の検討課題

- 情報量が増大し、サービスが拡充する中で、本人・保護者が将来を見据えて最適な選択(情報の取捨選択も含め)をできるようにするための支援のあり方。
- 親子の時間が減少する中で、保護者が親として成長するための支援のあり方。



- 上記の支援を実現するうえで、多様な価値観に基づく多様な立場の支援者が混在する中で、支援者が共有すべき視点。



- その視点に基づき、多様な立場の支援者が各々の強みを活かして本人・保護者を支援していくための連携のあり方。